

# 平成29年度 事業報告

東京都建設防災ボランティア協会は、都内に大規模な地震が発生した場合に、東京都建設局等に協力して公共土木施設等の被災情報の収集、応急復旧などの支援活動を行うことを目的として、東京都建設局、東京都道路整備保全公社及び東京都公園協会の協力・支援を得て、平成9年6月に発足し、20年目を迎えました。

平成11年度からは、大規模土砂災害の発生時に、東京都などに対し積極的に支援活動を行うために、砂防ボランティア制度を当協会内に併設しました。

また、平成15年度からは「東京都地域防災計画 震災編」及び「同 風水害編」において、当協会は建設局に関連する災害ボランティア団体と位置付けられ、発災時の活動が期待されています。

平成29年度は、定期総会において決定した事業計画に基づき、次のような諸活動を行いました。

## I. 防災訓練

平成23年には東日本大震災、平成25年には伊豆大島において大規模な土砂災害が発生しました。これらの復旧・復興が鋭意行われている最中の平成27年9月には、関東東北豪雨による鬼怒川の決壊、平成28年の4月には、熊本地震が発生し、多くの尊い命が奪われています。

平成29年度の総合防災訓練・初動対応訓練においては、こうした災害から得られた教訓を踏まえ、それぞれの課題に対応した実践的な訓練が行われました。

### 1. 東京都総合防災訓練

平成29年度の総合防災訓練は、9月3日（日）午前9時から、東京都と調布市との合同訓練として調布市多摩川児童公園及び周辺地域などの訓練会場にて実施されました。この訓練は「自助・共助」と「連携」をテーマに、多摩地域を震源とする大規模地震(マグニチュード 7.3、多摩東部で震度6強)が発生したとの想定のもとに行われました。

この訓練は、大規模な地震の発生に備え、都民自らの自主防災能力を充実させ、地域一体としての防災力を向上させるとともに、これを支援する東京都及び各防災関係機関の連携強化による災害対応力の向上を目的として行われました。また、この訓練は九都県市合同防災訓練の東京都会場として実施されました。

当協会からは、建設局からの協力依頼を受け、北南建班7名、応援メンバーとして南西建班2名、北北建班3名、西部公園班3名、本部2名の計17名が、多摩川児童公園での道路障害物除去訓練や水防及び防災公園関連の展示・体験訓練について、参加・協力しました。今年度の道路障害物訓練は、調布市と合同で行われ、JAFの協力も得て実施されました。また、当日は台風一過の晴天であったため、炎天下での厳しい訓練となりました。

訓練終了にあたり、小池知事からの講評を受けた後、建設局関係の参加者は局の本部前に再集合して、西倉局長から慰労を含めた講評を受け訓練は無事終了しました。

## 2. 建設局初動対応訓練

平成29年度の建設局初動対応訓練は、平成30年2月7日（水）の午前7時から12時まで、建設局本庁及び各建設事務所・公園緑地事務所等の連携のもとに行われました。

今年度は職員の災害発生時における対応能力の向上を図るとともに、震災対策の手引きの改訂内容を踏まえ、訓練のポイントを①訓練内容の簡素化 ②事務局の事前準備を最小限にし実践的な訓練にする ③情報集約や連絡方法の確実性を高めることとして、重点的に実施されました。

この訓練には建設局からの協力依頼に基づき、当協会から79名の会員が参加し、そのうち11名の会員は参集訓練から参加しました。

訓練は、当日午前7時に東京湾北部を震源とする大規模地震(マグニチュード7.3、震度6以上)が発生し、都内各地で広域的な被害が発生したとの想定に基づき、7時から「安否確認訓練」、7時30分から徒歩による「参集訓練」、その後「本部開設訓練」等が行われました。会員は、早朝の徒歩参集訓練や被災箇所の出勤点検訓練等に参加し、実践に対応出来るよう熱心に取り組みました。

## II. 講習会・見学会等

発災時の活動に活かせるよう災害や防災に関する知識・情報を得るため、各種講習会や大規模事業等の現場見学会を開催しました。平成29年度の実施結果は次のとおりです。

### 1. 普通救命講習会

当協会は毎年、普通救命講習会を開催しています。平成29年度は、10月19日（木）にすでに技能認定証を所持している会員を対象に、救命技能の維持向上を目的とした3年に1度の再講習会を行ないました。会場は、例年と同じ新宿消防署において（公財）東京防災救急協会と新宿消防署の協力により開催しました。

再講習会には14名の会員が参加し、人工呼吸、心肺蘇生（CPR）、自動体外式除細動器（AED）の取扱いについて熱心に講習・実技指導を受け、参加者全員に普通救命技能認定証（3年間有効）が交付されました。

### 2. 施設見学会

平成29年度の施設見学会は、11月7日（火）に、視察船「新東京丸」にて海上から2020年オリンピック・パラリンピック競技会場予定地及び港湾施設の視察を実施しました。当初の参加申込者は70名でしたが、当日の参加者は56名となりました。

視察ルートは、「新東京丸」の発着桟橋である竹芝小型船ターミナルにて乗船し、芝浦ふ頭、レインボーブリッジ、青海コンテナふ頭、中央防波堤、新海面処分場などの港湾施設の視察とともに、オリ・パラのボート・カヌー競技会場となる「海の森水上競技場」、総合馬術競技の「海の森水上競技場」、ビーチバレーボール会場の「潮風公園」、トライアスロン（水泳競技）の「お台場海浜公園」などの競技予定地を順次視察しました。

今回の見学会には、港湾局の保川課長代理、オリ・パラ準備局の砂田施設担当部長、浅田統括課長代理、港湾振興協会の石塚さんらに同行して頂き、それぞれの視察個所の丁寧な説明を受けました。1時

間30分に及ぶ視察は、東京港の全体像を把握出来たこと、また普段見ることの出来ない海上からの貴重な施設見学であったため、参加者の多くの方が大変有意義だったと満足されました。

### 3. 砂防講習会

砂防講習会は、協会で砂防ボランティアとして登録している会員を中心に、建設局河川部の協力を得て東京都の砂防対策や危険個所の実情・取組みなど、最新の状況を学ぶ機会として毎年実施しています。

平成29年度は、12月13日(水)に、西建管内の「海沢(うなざわ)川砂防ダム」と「藤原地区急傾斜地事業」等の現場見学会を行いました。

参加された17名の会員は、8時50分に貸切りバスにて都庁前を出発し、「青梅鉄道公園」に立ち寄り、昼食後、「海沢川砂防ダム」と「藤原地区急傾斜地事業」を視察しました。河川部からは防災課島田課長代理に同行して頂き、西建からは石坂所長、出戸工事第二課長、廣瀬課長代理、原田課長代理に現地で参加頂き、丁寧な事業と工事の説明をして頂きました。

## Ⅲ. 建設局等の行事への参加・協力

災害時に備えて行う防災訓練のほか、常時の活動を通じて建設局と協会との連携を強め、また会員相互の連帯感・一体感を強化していく目的で、建設局が主催・共催している各種事業に積極的に参加しました。

### 1. 道路施設等点検

道路施設等点検は、道路本来の機能維持とバリアフリーという観点から多くの目で点検し、対策を講ずることを目的に、前期と後期の2回行われています。この業務は会員にとっても、日頃から管内道路事情を把握することにより発災時に役立つことが期待できることから、平成15年度後期より全建設事務所の点検業務に参加しています。また、平成26年度から道路管理部長名の協力依頼文を受け行っています。

点検は各事務所が自主的に行うため参加方法や時期は異なりますが、平成29年度は11建設事務所において前期59名、後期61名、延べ120名の会員が参加しました。

### 2. 「河川愛護月間」行事

7月の河川愛護月間には、延べ67名の会員の協力のもとに、多彩な催しに参加しました。

「川のパネル展」は7月1日～7日に第一本庁舎45階南展望室、25日～27日に新宿西口広場イベントコーナーの2ヶ所で、延10日間開催されました。来場者数は約4,400名に上りました。

また、例年と同じく「環七地下の巨大トンネルを体験」「野川ちびっ子先生あつまれ!」「わくわく川掃除&川遊び 黒目川・落合川」に参加するとともに、7月29日(土)に井の頭公園にて開催された第1回「かわフェスタ(主催:河川部)」や7月25・26日に多摩川下流部右岸(川崎市側)にて開催された「夏休み多摩川教室(主催:多摩川流域協議会及び国土交通省京浜河川事務所)」に初めて参加しました。さらに、一般の方々を公募して、都内の河川を歩いて親しんで頂く「川を歩こう」も、隅田川、石神井川、南浅川、多摩川の4河川で開催されました。これらのイベントに合わせて約

1,800名もの都民の皆さんが参加しました。

7月26日（水）には、「東京の川を考えるシンポジウム2017」が都庁の都民ホールで開催され、105名の都民が参加されました。

### 3. 勝鬨橋見学ミニツアー

平成17年度から始まった勝鬨橋ミニツアー支援には、平成29年度は58名（延べ人数168名）の会員が参加し、ミニツアーを36回開催しました。見学者は627名でした。

また、平成29年11月27日には、建設局・道路整備保全公社及び当協会の共催による研修会を開催し、42名の会員と関係者12名が参加しました。なお、ミニツアーは勝鬨橋の長寿命化工事により平成29年12月28日をもって約2年間の中断を余儀なくされました。研修会では、道路管理部加藤順一橋梁構造専門課長にお願いし、「勝鬨橋の長寿命化工事」について説明していただきました。また、中断期間中の新たな取り組みについて会員の皆様からご意見をいただき、水上バスを利用した隅田川著名橋等ツアー案内を実施する方向で検討することとなりました。

「勝鬨橋ミニツアー」は平成17年5月に開始以来、平成29年12月28日までの活動実績は、案内日数が555日、活動会員は2,466人、見学者数は8,866人です。

## IV. その他協会業務等

### 1. 会員の被服等購入助成

協会ではボランティア活動を安全・円滑に行うため、統一的な被服（帽子、ブルゾン、ズボン、ヘルメット、防寒服）を整えるべく、購入を希望する会員に「防災携行品特別会計」から助成を行っています。平成29年度は新規会員等5名にブルゾン等の購入・助成を行いました。

### 2. 協会ニュースの発行とホームページの公開

協会の活動状況を逐次会員にお知らせするとともに、会員相互のコミュニケーションを図る目的で「建設防災ボランティアニュース」を発行しています。平成29年度は第64号（8月25日）から第67号（3月30日）まで、4回発行しました。紙面の多くは、会員に執筆・投稿をいただいた記事で構成しています。

発行したニュースは、会員をはじめ、会の運営に理解と協力をいただいている建設局の関係部及び各事務所、並びに東京都道路整備保全公社、東京都公園協会にお届けしています。

また、協会活動の会員への速報性と、活動のデータ保存を兼ねて開設している当協会のホームページ「東京都建設防災ボランティア協会掲示板」（<http://tokyo-adv.info/>）を、今年度も逐次更新しながら公開してきました。また、建設局総務課広報担当の支援を得て、今年度も「けんせつ局報」の4月号から毎号を当ホームページに掲載し、会員が常時閲覧できるように致しました。

### 3. 建設局幹部との交流会

平成23年から行われている建設局主催の東京都建設防災ボランティア協会に対する「感謝の会」が

平成30年1月19日（金）に開催されました。建設局からは西倉局長、片山次長、三浦道路監をはじめ、本庁各部長、各事務所長など多くの幹部職員が、当協会からは杉浦会長以下71名の会員が参加しました。

開催にあたり、西倉局長からは、ボランティア協会の日ごろからの活動を通して、局事業への側面からの支援に対する感謝の言葉が述べられ、また、去年の局事業の紹介の中では台風21号での被害が少なかったことを例示として“普遍的な”インフラ整備の重要性について説明をされました。また、杉浦会長からは、幹部職員へのお礼、協会発足から20年経ち、今後の20年に向け心新たに組み込んでいきたいとの挨拶がありました。

懇談に入った会場では、和やかな雰囲気の中で局幹部と会員との意義深い意見交換が行われ、それぞれが協力・連携して活動していくことを確認し合いました。

なお、上記活動内容の詳細は別表のとおりです。

## 具体的な活動経過

時 期	項 目	内 容
29. 4. 1	会員の登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員名簿の作成</li> <li>・ボランティア保険の加入</li> </ul>
29. 4. 18	29年度 第1回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員継続の確認、新規入会会員</li> <li>・役員の変更</li> <li>・28年度決算報告、29年度事業計画作成</li> <li>・設立20周年記念催事 その他</li> </ul>
29. 5. 18	29年度 第2回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規理事・監事の紹介</li> <li>・29年度 予算、役割分担、事業計画（案）</li> <li>・定期総会関連、20周年記念催事 その他</li> </ul>
29. 6. 14	29年度 第3回 理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設立20周年記念誌等</li> <li>・定期総会進行要領、会長表彰者</li> <li>・河川愛護月間行事 その他</li> </ul>
29. 5. 24	砂防ボランティア全国連絡 協議会（前期） 会場：砂防会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・29年度砂防ボランティア全国の集い説明</li> <li>・29年度砂防ボランティア活動予定（前期）</li> <li>・参加人員 1名</li> </ul>
29. 6. 1	砂防ボランティア全国の集い 会場：愛知県豊田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・29年度 砂防ボランティア全国の集い</li> <li>・参加会員 1名</li> </ul>
29. 6. 14 ～7. 19	28年度 前期道路施設等点検	対象事務所 11 建設事務所 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路施設及びバリアフリー点検</li> <li>・参加会員延べ 58名</li> </ul>
29. 6. 26	設立20周年記念大会および 第21回 定期総会 場所：道路整備保全公社	1 設立20周年記念大会 20年間における <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動経過報告</li> <li>・20年継続会員の表彰</li> </ul> 2 第21回 定期総会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・28年度 事業報告、決算報告</li> <li>・29年度 事業計画(案)、予算(案)審議</li> <li>・役員を選出、リーダー指名、功労者表彰</li> <li>・参加会員 85名</li> </ul>

時 期	項 目	内 容
29. 7. 3	29年度 第4回 理事会 第1回リーダー会議 場所：道路整備保全公社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・29年度事業予定 河川愛護月間行事支援</li> <li>・総合防災訓練等の日程</li> <li>・その他 活動報告</li> <li>・参加会員 37名</li> </ul>
29. 7. 1 ～ 7. 29	29年度 河川愛護月間行事 支援参加	<p>「川を歩こう」 「環七地下のトンネルを体験」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隅田川、石神井川、神田川など5河川</li> <li>・参加会員延べ 30名</li> </ul> <p>「川のパネル展・フォトコンテスト」 (第一本庁舎南展望室、新宿西口広場イベントコート)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日数10日間、参加会員延べ24名</li> </ul> <p>「東京の川を考えるシンポジウム」 7月26日 参加会員 5名</p> <p>「夏休み多摩川教室」 7月25・26日 参加会員 4名</p> <p>「かわフェスタ・井の頭恩賜公園」 7月29日 参加会員 4名</p>
29. 8. 25	機関紙 第64号の発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・29年度 定期総会開催 -設立20周年を迎えました-</li> <li>・第1回 リーダー会議開かれる</li> <li>・西建班現場視察</li> <li>・南東建班講演会・意見交換会</li> <li>・道路施設等点検始まる</li> <li>・新会員の紹介</li> </ul>
29. 9. 3	29年度 東京都・調布市 合同総合防災訓練  場所： 調布市多摩川 児童公園 他	<p>訓練内容及び参加会員</p> <p>北南建・南西建・北北建・西部公園班他</p> <p>道路啓開訓練 参加会員 4名</p> <p>水圧扉体験訓練 参加会員 2名</p> <p>都市型水害水防工法体験 参加会員 3名</p> <p>水防パネル展示 参加会員 3名</p> <p>防災公園パネル展示 参加会員 3名</p> <p>本部 参加会員 2名</p> <p style="text-align: right;">計 17名</p>

時 期	項 目	内 容
29.9.19	29年度 第5回 理事会 場所：道路整備保全公社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川愛護月間行事、東京都総合防災訓練報告</li> <li>・施設見学会、普通救命講習会の開催</li> <li>・勝鬨橋ミニツアーの一時中断</li> <li>・新たな協会活動への取り組み その他</li> </ul>
29.10.19	普通救命再講習会 (技能認定取得後3年以内者) 場所：新宿消防署	講師 (公財)東京防災救急協会会員 内容 救命技能維持向上のための再講習 <ul style="list-style-type: none"> <li>・AED含む心肺蘇生の知識と技術の取得</li> <li>・参加会員 14名</li> </ul>
29.10.31	29年度 第6回 理事会 場所：道路整備保全公社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通救命再講習会の開催報告</li> <li>・施設見学会、砂防講習会</li> <li>・29年度前期の決算報告</li> <li>・勝鬨橋研修会、新たな協会活動の取り組み</li> <li>・その他</li> </ul>
29.11.1	機関紙 第65号の発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度 総合防災訓練               <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 多摩川河川敷で17名が躍動</li> <li>※ 河川関連展示・体験訓練も大盛況</li> </ul> </li> <li>・河川愛護月間行事</li> <li>・前期・道路施設等点検終了</li> <li>・勝鬨橋見学ツアーを体験して</li> </ul>
29.11.7	施設見学会 視察箇所：オリンピック・パラリンピック 会場予定地及び港湾施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶 利・ハラ準備局 砂田施設担当部長 港湾局総務課 保川課長代理</li> <li>・参加会員 56名</li> </ul>
29.11.10 ～12.21	29年度 後期道路施設等点検	対象事務所 11建設事務所 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路施設及びバリアフリー点検</li> <li>・参加会員延べ 62名</li> </ul>
29.11.27	砂防ボランティア全国 連絡協議会 (後期) 会場：砂防会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・28年度砂防ボランティア活動状況と 後期活動予定</li> <li>・最近の砂防に関する話題</li> <li>参加人員 1名</li> </ul>
29.11.27	勝鬨橋ミニツアー研修会 場所：道路整備保全公社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援協会員、道路管理部、道路整備保全公社</li> <li>・参加者 会員 42名 関係者 12名</li> </ul>

時 期	項 目	内 容
29.12.5	29年度 第7回 理事会 場所：道路整備保全公社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設見学会実施報告</li> <li>・勝鬨橋ミニツアー研修会開催報告</li> <li>・砂防講習会、建設局による「感謝の会」開催</li> </ul>
29.12.13	29年度 砂防講習会 場所：西多摩建設事務所管内 海沢川砂防ダム建設現場 藤沢地区急傾斜地事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業説明 河川部防災課砂防担当課長代理 島田 修</li> <li>西多摩建設事務所 所長 石坂 弘司</li> <li>工事第二課 課長 出戸 剛</li> <li>課長代理 廣瀬 陽介</li> <li>・参加会員 17名</li> </ul>
30.1.25	機関紙 第66号の発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長年頭挨拶</li> <li>・救命講習会開催</li> <li>・後期道路施設等点検</li> <li>・勝鬨橋ミニツアー研修会</li> <li>・北北建所内研修会</li> <li>・現場見学会開催</li> </ul>
30.1.19	建設局主催「感謝の会」開催 場所：第二本庁舎 4階	<p>出席者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設局長, 次長, 道路監ほか局幹部 29名</li> <li>・ボランティア協会会員 62名</li> </ul>
30.2.7	29年度 初動対応訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象事務所 11建設事務所 2公園緑地事務所</li> <li>・参加会員 79名 (うち参集訓練から参加者 11名)</li> </ul>
30.2.14	30年度 会員登録事務	<p>30年度 会員登録手続き</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続会員の確認</li> </ul>
30.3.30	機関紙 第67号の発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設局初動対応訓練 *事務所班からの報告</li> <li>・砂防講習会を開催しました</li> <li>・建設局長による感謝の会</li> <li>・勝鬨橋ミニツアー通信</li> </ul>